



発行所 鹿兒島市秘書課 編集人 山下 速夫 印刷所 南日本新聞社印刷局

鹿兒島市の人口 男 134,128 女 144,892 計 279,020 世帯数 65,111 (3月1日現在)



道路は人や車が自由に通行できる国民全体の共有物です。勝手に道路を占有することはなりません。

道路はみんなのものだから通行の邪魔になる物をおかないようにすると共に、もしこのように注意をなす人があっても、近所までよく注意して下さい。

敬老金の支給制度

鴨池遊園 水族館も新設

鹿兒島市の昭和三十二年の予算は一般会計、特別会計並に企業会計を含めて総額二十九億四千四百一十萬となり、これは昭和三十一年度比で約一億二千五百萬の増となつています。

一般会計

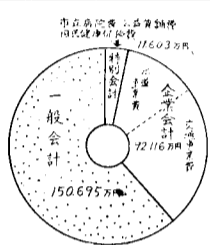
- ①事務能率の増進と経費の節約を図るため乗用自動車の使用と物品の購入並に簿記事務の集中管理を行うことになつています。
- ②消防職員二五名を増員して防火たいせいに万全を期したこと。
- ③吉野農林高校の定時制を本年度の新生から全日制に切替えたこと。
- ④救護施設の総合的運営と経費面の節約のため塩屋と薬師の両保健寮を玉里町に台移転すること。
- ⑤高齢者の長寿を祝福して敬老の意を表すため敬老金を支給する制度を設けたこと。
- ⑥市営住宅一四四戸を建設すること。
- ⑦市民税については個人、法人間

特別会計

- ①市立病院費 予算 一〇、五二八萬円
- ②公益質料費 予算 四八五萬円
- ③国民健康保険費 予算 六〇〇萬円
- ④国民健康保険については本年度から実施することにして一応一般会計から六〇〇萬円を繰入れ

企業会計

- ①水道事業 予算 二五、〇三二萬円
- ②下水道 高地域における低圧の解消をはかり配水の円滑に努めることになつています。
- ③下水道 小下水道の普及に最も効果的な施設を行うことになつています。



待望の国民健康保険

いよいよ十一月から

今度の国会でもいろいろと討議された国民健康保険——これを鹿兒島市でも十一月から実施する予定です。この制度を実施することになり、本市に住んでおられる世帯主はすべてはいはなくてはならないことになつています。

社会保障と国民健康保険

世の中が病氣、貧困、犯罪などが掃蕩されたら、どんなに美しく、住みよくなることでしょうか。社会を暗くするものの中にも、病氣は貧困の原因であり、犯罪の原因でもあります。家庭で主人も家族でも、一人の重病者が出来ると、一家の精神的苦痛は申すまでもなく、最近のたかい医療費のため、たちまち経済的に困窮して、互いの負担にたえられないのが、お互いの家庭の実情です。

国民健康保険制度

会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上増進に努めなければならないと規定されています。国民健康保険は、労働や事務所に勤めている人に対しては、健康保険法、厚生年金保険法があり、官吏、警察官、学校の先生その他に対しては、それぞれ共済組合の制度が設けられて、強制的にこれらの制度に加入することになっており、医療、助産、埋葬の給付を受けられるわけではなく、養老年金、障害年金も支給され、老後の生活などが保障されて、安心して生活が営めるので、鹿兒島市でも近く実施することになつていきます。

中村助役退職



本市の第一助役中村助蔵さんは健康上の理由でこのほど、退職されました。中村さんは昭和三年本市の社会課書記に就任以来、社会課長、庶務課長を経て昭和十九年六月に収入役に就任、それから今日まで助役を勤めておられたもので勤続年数二十八有余。その間、終戦前後のむづかしい市政に尽くされた功績は大きく、今度の退職は一般から惜しまれています。

会計

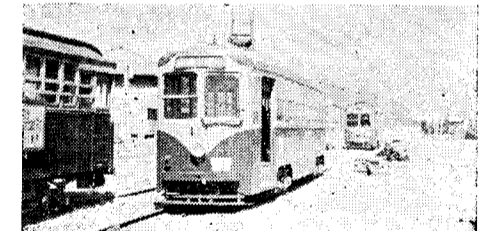
- ①自動車関係 新車一輛購入
- ②遊園地関係 鴨池遊園地を整備すると共に新に五〇〇萬円をもちつて水族館を設置することになつていきます。
- ③交通事業 予算 六七、〇八五萬円
- ④電車関係 春日町、本立寺馬場間の軌道を延長し電車を運転する主なものであります。

昭和32年度 固定資産税課税 台帳の縦覧

縦覧の場所 鹿兒島市役所(伊敷、東校島を除く) 伊敷支所(伊敷地区) 東校島支所(東校島地区) 縦覧のきかん 4月1日から4月20日まで 異議の申立 課税にたいして異議のある方は縦覧の初日から三十日までのうち固定資産評価審査委員会へ異議申請をすることが出来ます。



毎週・日曜日 午前9時15分から 鹿兒島のおいたち 古代の鹿兒島から現代の鹿兒島までをまとめた郷土史、郷土をしのぶために是非必読の書 一昨年、〇〇〇部だけ発行したししたが、好評をうけておられます。残り二〇〇部だけ市内書店で販売します。



市電と線路の延長

路線は大学通りまで 交通局では一月から市電と線路の延長工事を始めておりましたが去る三月二十九日から運転を開始し、大学通りまでのびることになりました。

行楽シーズンに多い火事

昨年4月中の火災は14件、家をあけることはすべての点から危険です。出かける前にもう一度火の始末を。

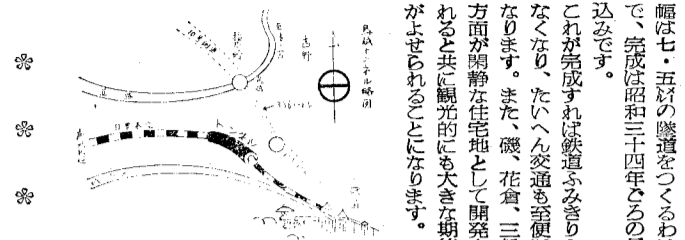
- このたき火をのこして使ったり、使った火の粉をこぼして火災になりやすい
- たき火の吸殻を消さずのこして使ったり、たき火の始末をしない
- 電灯から落ちた電線や電線が破れた電線が電線に絡まると火災の原因になる
- 電灯のスイッチをこぼして火災の原因になる

鳥越トンネルの貫通

完成は昭和34年ごろ

磯街道の鳥越トンネルの底設隧道が開通しました。昨年十二月四日から工事着手、磯側から直徑二尺の底設トンネルを掘りはじめましたが、新式掘削機が威力を發揮して工事は急ピッチで進み、三月二十五日に反対側の稲荷町側の国道筋にばかり口をあけました。

この工事は総工費約六億一千万円、トンネルの長さは三六五メートルです。



幅は七・五尺の隧道をつくるわけですが、完成は昭和三十四年ごろの見込みです。

これが完成すれば鉄道も多量にもなくなり、たいへん交通も楽便になります。また、磯、花倉、三船方面が閑静な住宅地として開発されることになり、観光的にも大きな期待がよせられることとなります。

ふえるモデル地区 蚊とハエのいない生活運動

住みやすい衛生都市をめざして昭和二十九年から本格的に運動を展開しました。蚊とハエのいない生活運動は市民の皆様のご理解と協力を得て昭和三十一年度までに二ヶ所の衛生モデル地区を設置し、地域的には非常に好成績を収めています。

このため市では昭和三十一年度新たに二ヶ所のモデル地区を指定し、昭和三十三年度は市内の六〇％昭和三十四年度には一〇〇％すなわち市内全部がモデル地区となり理想的な都市となるよう努めます。

子どもは少く丈夫に

四月十日から月末まで全国的に「愛胎運動」普及運動が行われます。この際それに関係のある本市の現状の一部をのぞいて市民の皆さんと共に行うことを考えてみましょう。

昨年中に市内で生まれた赤ちゃんは五、四三五名、一方妊娠中絶数は届出があつたものだけでも四、二七四名で、大体生れた子供千人に対して八百人が地下に葬られています。

適切な子供の数を増やすことは自らの健康、子供の将来、経済と関係が深いことですから、市民の皆さんも、この機会にぜひご自分の健康を考慮して、ご自分の健康を維持し、適切な方法で子供を増やしていただくことが大切です。

四月から全国家族計画普及運動

四月十日から月末まで全国的に「愛胎運動」普及運動が行われます。この際それに関係のある本市の現状の一部をのぞいて市民の皆さんと共に行うことを考えてみましょう。

昨年中に市内で生まれた赤ちゃんは五、四三五名、一方妊娠中絶数は届出があつたものだけでも四、二七四名で、大体生れた子供千人に対して八百人が地下に葬られています。

適切な子供の数を増やすことは自らの健康、子供の将来、経済と関係が深いことですから、市民の皆さんも、この機会にぜひご自分の健康を考慮して、適切な方法で子供を増やしていただくことが大切です。

川にちりはすてぬよう

ちりや、ごみを川にすててはいけません。ちりや、ごみを川にすてると、川の水が汚れます。汚れた水は、魚や貝が死んでしまいます。また、川の水が汚れると、私たちの健康にも悪影響を及ぼします。

ごみを川にすてないためには、ごみを適切に処分する必要があります。ごみを川にすてないで、きれいな川を維持しましょう。

新設の南小学校

昨年の三月から工事していましたが、三月七日から開校しました。この小学校は鉄筋コンクリート三階建て、二六八坪、九教室となつていますが、さしあたり現在の鴨池小学校の一部の生徒さんが入学し、四月七日から開校します。

はかりの検査

計量器の定期検査をつぎの日程で行います。検査の受付時間は毎日午前九時から午後三時までです。

検査の日程は以下の通りです。

- 十日 東富浦谷 西富浦谷 上ノ原
- 十一日 東富浦谷 西富浦谷 上ノ原
- 十二日 川上町(川上小学校 上花柳下 花柳川上 岡ノ原町 大久保)
- 十三日 川上町(川上小学校 上花柳下 花柳川上 岡ノ原町 大久保)
- 十四日 花野春山
- 十五日 下田町(七蓮下田 農協下田支店)
- 十六日 坂元町(坂元町 坂元町)
- 十七日 坂元町(坂元町 坂元町)
- 十八日 坂元町(坂元町 坂元町)
- 十九日 坂元町(坂元町 坂元町)
- 二十日 坂元町(坂元町 坂元町)
- 二十一日 坂元町(坂元町 坂元町)
- 二十二日 坂元町(坂元町 坂元町)
- 二十三日 坂元町(坂元町 坂元町)
- 二十四日 坂元町(坂元町 坂元町)
- 二十五日 坂元町(坂元町 坂元町)

衛生メモ

約一万六千人の人々が、ちりや、ごみを川にすててしまっている現状です。これを防ぐためには、市民の皆さんがごみを適切に処分する必要があります。

ごみを川にすてないで、きれいな川を維持しましょう。

海人草の養殖

市では東松島の海岸に海人草を育てています。海人草は、海藻の一種で、食用としても利用されています。

海人草の養殖は、市民の皆さんにも興味を持っていただきたいと思います。

税金のはなし

わたしたちの日常生活から、税といふものはつきまわっています。税金は、国や地方自治体の運営に必要不可欠なものです。

税金の種類や納付方法については、市民の皆さんがしっかりと理解する必要があります。

鹿島市課税 32.3.31 第12号

鹿島市課税 32.3.31 第12号

税金の課税標準額は毎年一月一日現在の資産の価格によります。土地、家屋の価格は昭和三十一年四月を加えたものが一年分の税金に算入されます。

市内観光バス
毎日午前十時と午後一時
鹿島駅前観光案内所

春のピクニックは 市営観光バスで

寺山、城山行
毎週土、日曜
藤原寺行
和名より藤原寺
五月四日まで運転

寺山公園から松島を望む

絵は山下清